

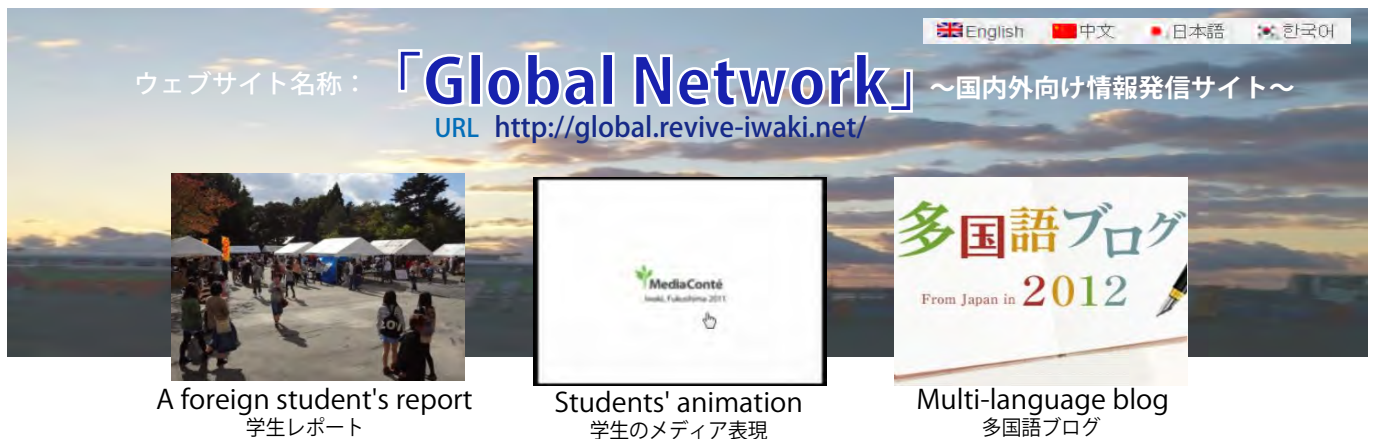
—— 安心の提供と震災からの早期復興のために ——

いわき地域復興センターは、「いわき明星大学と東日本国際大学」が連携して、いわき地域に対する震災復興活動を行う拠点として設立されました。「福島県いわき地域の大学連携による震災復興プロジェクト」をテーマとして、両大学が持ついわき地域の魅力の再生に直結する専門性を提供することで、震災からの早期復興を目指します。

- 【事業の4つの柱】
- | | |
|--------------------------|-------------------|
| I 放射線・放射能測定及び軽減に関する研究事業 | II 震災記録の保存事業 |
| III 被災地の情報発信による観光まちづくり事業 | IV 被災障がい者自立支援促進事業 |




「被災地の情報発信による観光まちづくり事業」 ウェブサイトのご紹介

いわき地域復興センターで取り組んでいる上記4事業のひとつ、「被災地の情報発信による観光まちづくり事業」は風評被害の払拭のために東日本国際大学の外国人留学生が中心となり、国内外への長期的な地域情報の発信を行っています。若者そして外国人が体験した「いわきのいま」、リアルな情報を整理して発信するとともに、いわきの復興に貢献し得る様々な情報源との連携を構築しています。



ウェブサイト名称: 「Global Network」 ~国内外向け情報発信サイト~
URL <http://global.revive-iwaki.net/>

Language: English 中文 日本語 한국어

 A foreign student's report 学生レポート	 Students' animation 学生のメディア表現	 Multi-language blog 多国語ブログ
---	---	--

大きな3つのコンテンツで構成されています。

■ 学生レポート

現地在住の外国人学生が、いわきを各々の視点で取材し発信します。多国語によるいわきの<いま>を体感していただけます。

< 春天 >



< 磐城市中央批发市场 >



< 磐城市・iwaki 第4届马拉松大会 >



< 蓝宝石水族馆 Aquamarine >



< 간사이・후쿠시마 대학생 교류 >



■ 学生のメディア表現

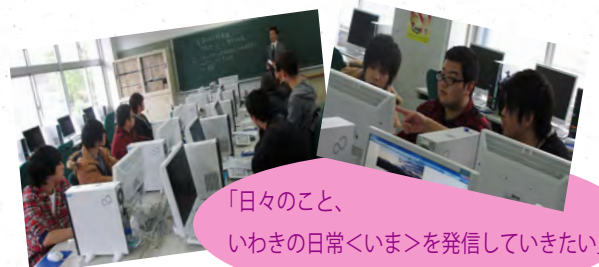
学生たちが、いわきの<いま>について対話を重ねながら表現した動画等を発信しています。

■ 多国語ブログ

放射能に関すること、桜の開花・いわきの特産物・復興のイルミネーション・バレンタインに至るまで、学生たちが日々のすなおな気持ちを綴っています。

取材に行ってきました!

多国籍の学生計10名(中国3名・韓国2名・日本5名)が主立ってサイト内の更新を行っています。毎週水曜日のグループワークは貴重な国際交流の場のひとつとなっています。



「日々のこと、
いわきの日常<いま>を発信していきたい」

資料の貸し出しを始めました

いわき地域復興センターでは、皆さんへ情報を提供すべく、震災復興関連の資料や放射能測定結果などがゆっくりと閲覧できるスペースを設けています。また、テレビやパネルで測定の結果などを分かりやすくご覧いただけるような取り組みも行っています。さらに、このたび、以下のような放射能に関する資料の貸し出しも始めました。

貸し出し資料の内容

- ＊放射能の基礎知識
- ＊除染の基礎知識
- ＊放射能測定結果一覧（自家消費作物・食品・土壌）
- ＊放射能関連イベントの開催報告及びその資料
(ミニ相談会・第1回いわき地域復興センターフォーラム)



費用は無料です。必要書類等もございません。
ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせください。
【お問い合わせ】いわき地域復興センター TEL0246-38-7132

✿その他、配布資料もご用意しております。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

東日本大震災の震災資料を収集しています

2012年4月にいわき明星大学地域交流館内に開設した震災アーカイブ室（震災資料室）では、東日本大震災及び原発事故の記憶を後世に残すべく、以下のような震災に関する資料の収集事業を行っています。

1. 震災に関する紙資料

自治体、ボランティア団体、避難所、各種イベントなどで作成された文書等、紙による資料



2. 映像資料

被災当時の浜通り各地の写真、皆さんが震災時に撮影された映像資料



3. 証言記録

被災時の様子、避難生活等について証言を聴きに調査員が伺います



震災資料を提供してください

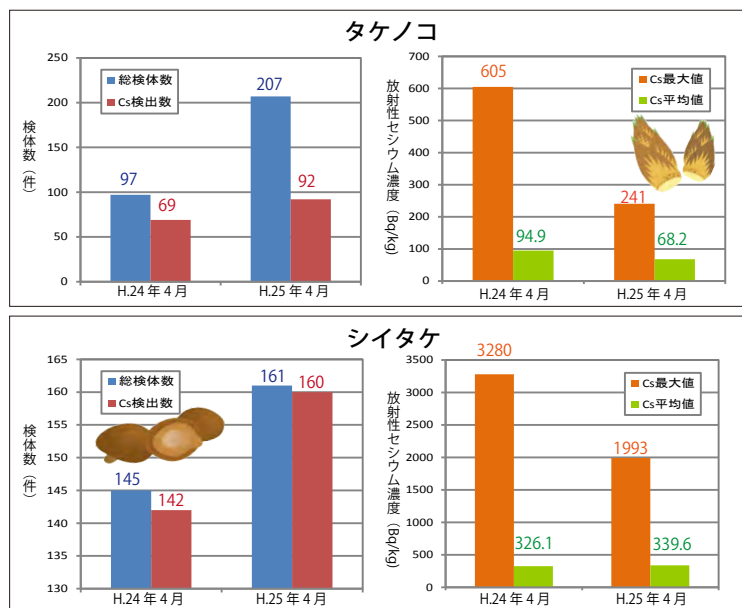
あなたがお持ちの資料について、是非とも震災アーカイブ室にご提供ください。提供方法等については、相談の上決めたいと思います。一度アーカイブ室にご相談ください。

【お問い合わせ】いわき明星大学 復興事業センター 震災アーカイブ室
TEL0246-29-7198 E-mail:rev-archive@iwakimu.ac.jp

✿収集した資料は、HP「はまどおりのきおく」<http://hamadoori-kioku.revive-iwaki.net/>にて掲載しています。

タケノコとシイタケの測定結果【前年との比較・4月】

いわき地域復興センターでは、いわき市による自家消費作物等の放射能検査実施施設として、さまざまな種類の作物を検査しております。今回は、春の息吹とともに受付が増えて参りましたタケノコとシイタケの測定結果を、前年と比較して掲載いたします。尚、集計には前年及び本年4月に測定された、いわき市全体の測定結果を使用しております。



※Cs=ここでは放射性セシウム134と放射性セシウム137
※Cs検出数とは、放射性Cs濃度が20Bq/kg以上あったものの数

文部科学省
平成23年度大学等における
地域復興のためのセンターの機能整備事業

いわき地域復興センター

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾74-8
Tel.0246-38-7132 Fax.0246-38-7134
URL <http://www.revive-iwaki.net/>



●過去の情報やセンターの詳しい活動内容はHPをご覧ください。●